

米国公認管理会計士

US Certified Management Accountant **USCMA**

管理会計の国際資格

あなたの意見が企業を救う!
企業内診断のスペシャリスト!

世界で活躍するなら
USCMA

こんな方にお勧め!

- ★就職・転職活動に活かしたい方
- ★英語に加えて国際資格を取得したい方
- ★コンサルティングの分野で活躍したい方
- ★米国公認会計士／中小企業診断士／BATIC®を
学習したことのある方

USCMA試験は、
日本でも受験が
可能です!

※米国公認管理会計士講座は、下記割引の対象講座です。

NEXT 5% OFF! 簿記検定講座
割引 ステップアップ割引 10% OFF!

書店代理店・大学生協・e受付ではお申込みできません。予めご了承ください。
お申込み時に「合格を証明するもの」をご提示ください。なお郵送申込の場合は
コピーを同封してください。

日商簿記1級・
会計士合格者の方 10% OFF!

日商簿記1級または会計士合格の資格をお持ちの方は、USCMA本科生・BEC+USCMA対策
コースを10%割引にてご受講いただけます(各種割引券との併用はできません)。割引コード:15

米国公認管理会計士[USCMA]について

資格情報 | 〈米国公認管理会計士(USCMA)とは?〉

- ★ USCMAは、USCertified Management Accountantの略で、日本語では"米国公認管理会計士"と訳されます。
米国ではUSCPA(米国公認会計士)と並び二大会計資格の一つに数えられ、資格取得後は主にコンサルティング業務や企業内の会計・財務・企画部門で活かすことができます。
- ★ USCMAでは会計・監査・様々な数値の分析・リスクマネジメントなど、経営に関する幅広い知識を学習しますので、ビジネスパーソンとしての価値をさらに高めることが可能です。就職・転職・キャリアアップにも有効な資格です。

就職活動

転職活動

コンサルティング

USCPA

就職・転職活動に活かせる

- ★ 米国公認管理会計士試験(USCMA)は、4年制大学の学位があれば受験が可能です。就職・転職を考えた場合、企業から英語力(TOEIC® L&R TESTのスコア等)も求められる時代に入りましたが、急速にグローバル化が進んでおり、英語力だけでは差別化が難しくなっているのが現状です。そこで、お勧めしたいのが国際資格で比較的短期合格を狙える米国公認管理会計士(USCMA)です。学習開始から6ヵ月~9ヵ月で全2科目合格を目指せます。ビジネスパーソンが知っておくべき知識を英語で学習しますので、就職・転職後の実務でも活かすことができます。初学者の方は、基礎知識部分をUSCPA(米国公認会計士)講座のBECコースで学習していただきますので、次の資格としてUSCPAも狙いやすくなっています。

英語力・会計知識の証明になる

- ★ 米国公認管理会計士(USCMA)試験は全て英語で行われますので、試験に合格することにより経営・財務・企業統治等の知識が身に付くことはもちろん、ご自身の英語力の証明にもなります。
- ★ 登録後は「米国公認管理会計士(USCMA)」と名刺に記載ができます。ステータスアップや転職・就職でのアピール等にも有効です。

経営コンサルティング・企業のファイナンス部門で知識を活かせる

- ★ グローバル化が進む世の中において、英語力とビジネスパーソンとして備えておくべき知識を有している人材が近年、増々求められる傾向にあります。多くの業界で規制緩和が行われ競争が激化する状況の中で経営者の経営判断がより一層シビアな形で求められています。この厳しい経済環境の中、企業が生き残っていくためには経営コンサルティングや企業内診断の重要性が今後より高まっていくと予想され、米国公認管理会計士(USCMA)の存在価値もますます高まっていくと予想されます。
- ★ 中小企業診断士の方や中小企業診断士の学習経験者の方にもお勧めです。現在お持ちの知識に英語をプラスすることにより、日米のコンサルティングに関する資格を取得できます。今後は国内だけではなく、海外企業との取引や交渉事も増加すると考えられます。英語力を身に付けるということは、コンサルティングの生命線とも言える情報収集を英語で行えるという事を意味しますので、他者との差別化ができ、ご自身の希少価値を高めることができます。

contents

01 米国公認管理会計士[USCMA]について
02 合格体験記
03 試験概要
04 協会への登録~合格~継続教育までの流れ
05 コース紹介

06 コースガイド
・USCMA本科生
・BEC+USCMA対策コース
・財務報告基礎+USCMA対策コース
・USCMA対策コース

10 学習内容
・学習メディア/フォロー制度
11 About Becker
12 お申込み上の注意・e受付
13 講座申込書

14 TAC申込規約

合格体験記

SUCCESS STORY

US Certified Management Accountant **USCMA**

「経営戦略としてのファイナンス」が学べます

Congratulations!!

◆USCMA試験にチャレンジしようと思われたきっかけは？

5年前にUSCPA受験にあたりTACでお世話になりました。試験合格後、ファイナンス部門への社内異動が叶い管理会計の業務に携わることができました。予算編成から財務業績管理・予測まで一連の業務を遂行する上で、グローバル水準の体系的な知識を習得し実務に活かすことができと思われたため、学習を決めました。

◆TACの講座はどういったところが良かったですか？

財務会計部分で、草野先生の体系的な講義を受けられたことが良かったです。DVDでは、自分の都合に合わせて、かつ分からなかったところは繰り返し視聴できる点が

吉田 映美さん

勤務先：法律事務所
Part1 (財務計画、業績管理と統制) 2017年1月合格 370点
Part2 (財務的意思決定) 2017年6月合格 360点



便利でした。他講座でも同様ですが、受験手続きにあたって、わかりやすいフローで情報が提供されており、スムーズに受験できました。

◆これから合格を目指す方へのアドバイス

各内容について実務経験や過去に学習経験があることが大きな助けになると感じました。CPA試験ではstep by stepで暗記し回答を出す演習をこなせば得点に結びつくものも多くあると思いますが、USCMAでは内容を理解するための前提知識を要します。内容・構成は、実ビジネスでダイレクト応用できる非常に充実したものでした。

学習してよかった資格

Congratulations!!

◆USCMA試験にチャレンジしようと思われたきっかけは？

今の会社(米国系のリース会社)に勤めて2年ぐらいになりますが、この会社ではUSCMAがプロフェッショナルな資格として、USCPAと同等の評価を受けており、ファイナンス部門のスタッフにはUSCMAの取得を勧めています。私は、過去にUSCPAには合格したのですが、ステータスはPass(合格)のままにいましたので、英文会計系の資格のCertificate(証明書)を残したいという気持ちもありUSCMAにチャレンジすることに決めました。

◆TACの講座はどういったところが良かったですか？

1. TACの講義・教材

非常にコンパクトで良かったです。要点が非常にまとまっています。担当の草野講師がUSCMA試験に必要なところを教えてくれ、いらないところははっきりといらないと言ってくれました。また、USCMAとしての社会からの評価や備えておくべきバックグラウンドも講義の中で伝えてくれたのが良かったです。講義を通じてUSCMAが企業の経営管理に携わるために必要な資格であることがわかり、モチベーションを保ちながら学習を続けることができました。

菅原 練太郎さん

勤務先：外資系企業(リース業) 経理部 勤務
Part1 (財務計画、業績管理と統制) 2016年8月合格 410点
Part2 (財務的意思決定) 2016年12月合格 370点



2. GLEIM(紙とオンラインの両方で学習できる本試験予想問題集)

オンラインの問題は、セクションごとに100問超の問題がありますが、セクションごとに全ての問題を仕上げていこうとすると、めげてきますので、各セクションを20問ずつ解いて全範囲を仕上げていくというやり方をGLEIMが推奨してくれています。この通り学習することで合格レベルに達することができるようになっています。私も各セクション20問ずつ解くことを4～5回繰り返しました。こうすることで最初は正答率が低く、問題を解くにも時間がかかったのですが、最後の方は速く問題を解くことができるようになり、最終的には試験で意識すべき時間内にほぼすべての問題を正解できるようになっていました。

◆これから合格を目指す方へのアドバイス

本番の試験は、時間が足りませんので、タイムマネジメントには気をつけていただきたいと思います。試験全体を通じて難しいところを解くよりも基本的な問題を確実に解くことが大事だと思います。特にEssay問題に関しては何を書けばいいかわからなくなったら、草野先生が講義の中でおっしゃっているポイントになるキーワードを書き出すことで大丈夫だと思います。

また、本試験の日は風邪をひかないように気をつけるとよいと思います。会場での話になりますが、他の受験生の方で風邪をひかれている方がいらっしゃいましたが、試験会場でその旨を試験官に説明しても試験会場の中にはティッシュペーパーを2枚だけ持ち込むことを許されただけでした。

管理会計とファイナンスの基礎を英語で体系的に学ぶには最適な資格です!

Congratulations!!

◆USCMA試験にチャレンジしようと思われた理由やきっかけは？

管理会計は実務でも使っていたのですが、ファイナンスに関する英語のブラッシュアップも含めて、管理会計を基本から復習したいと考えていました。USCPA試験、CIA試験で財務会計や内部統制の基礎知識を英語でしっかりと学べたので、管理会計についても同様に基礎を固めようと考えたときにUSCMAは最良の選択であると考え、受講を決めました。

◆TACの講座でよかったところ(講師、教材、カリキュラムなど)

英語が得意な方にとっても英語のみのテキストで勉強することは決して楽なことではありません。その点、USCMA演習講義の草野講師は学習上のポイントを絞ってくれるので、効率よく学習することができ本当に良かったです。

長瀬 隆二さん

2015年10月 USCMA試験全科目合格

勤務先：外資系企業に勤務
Part1 (財務計画、業績管理と統制) 430点
Part2 (財務的意思決定) 410点



また付属のGleimオンライン演習ソフトは問題のカテゴリーごとに正答率が表示され常にアップデートされるので苦手分野の補強に大変役立ちました。

USCMA試験は、受験者を落とすための試験ではありませんので、基本的な部分をおさえていくことが重要だと思います。よって、すべての問題を解くのではなく、全体的、網羅的に7割程度の問題を解いて本試験に挑みました。

◆これから合格を目指す方へのアドバイス

全体的に管理会計やファイナンスの分野を英語で体系的に学びたいという方にはとても有意義な資格だと思います。今まで分かっているフリをしていたことを基礎からやり直し、包括的に学習できるところが良いと思います。USCPAのように受験資格が複雑ではありませんし、それなりの投資をすればちゃんとリターン(合格)が見込める資格だと思いますので、是非皆さんもチャレンジしてみてください。

試験概要

EXAMINATION OUTLINE

US Certified Management Accountant **USCMA**

1 教育要件

4年制大学卒業の学位が必要です。学部は特に問われません。

※この要件は受験時には問われず、登録時（合格後7年以内）に証明書を提出すればよいことになっています。

2 試験科目・合格率

USCMA試験は2科目から構成され、科目合格制です。どちらの科目から受験してもかまいません。

Part1 / Financial Planning, Performance and Control (財務計画、業績管理と統制)

出題範囲	External Financial Reporting Decisions	財務諸表報告の決定	15%
	Planning, Budgeting and Forecasting	予算の計画、編成	30%
	Performance Management	業績管理	20%
	Cost Management	原価管理	20%
	Internal Controls	内部統制	15%

Point

2015年1月より、新たな試験範囲に!

USCPAのFARや
BATIC®の知識が活かれます!!

合格率 (2015年9月~2016年6月)

	Part 1	Part 2
世界平均	35%	50%

米国公認管理会計士協会公表データ

Part2 / Financial Decision Making (財務的意思決定)

出題範囲	Financial Statement Analysis	財務諸表分析	25%
	Corporate Finance	企業財務	20%
	Decision Analysis	意思決定分析	20%
	Risk Management	リスクマネジメント	10%
	Investment Decisions	投資意思決定	15%
	Professional Ethics	倫理	10%

Q&A

Q USCMAの学習を始めるにあたって
必要な英語力はどれくらいですか?

USCMAの試験で出てくる英語は比較的シンプルで、英語の
専門用語以外は難解な語彙や文法項目は出てきません。目安
として、TOEIC L&R TEST500点レベルから学習可能です。

3 試験方式

- ☐ コンピュータ試験
☐ 各科目「四肢択一問題 (Multiple choice) 100題」+「記述問題2題」

4 試験時間

各Part 4時間 (四肢択一問題3時間、記述問題1時間)

※記述問題に進むためには、四肢択一問題で半分以上の正答が必要です。

※四肢択一問題を3時間以内に終わらせた場合、残った時間を記述問題に繰り越すことができます。

5 受験料

各科目415ドル (2018年3月現在)

6 受験可能期間

毎年3つのテストウィンドウがあります。

「1月2月」、「5月6月」、「9月10月」で受験が可能です。

7 試験会場

日本では、東京・大阪のプロメトリックテストセンター会場で受験できます。

受験時にパスポートが必要となります。

- | | | |
|-------------------|---|-------------------|
| 1. 東京 / 御茶ノ水ソラシティ | 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台御茶ノ水ソラシティ アカデミア5F | TEL. 03-3258-9151 |
| 2. 大阪 / 大阪中津試験会場 | 〒531-0071 大阪府北区中津1-11-1 中津センタービル7F | TEL. 06-6376-5811 |

8 試験結果

試験の結果は、受験された月の月末から6週間後に通知されます。

採点は科目ごとに行われ、得点は0から500ポイントのスケールドスコア※に換算されます。合格ラインは各科目360ポイント以上です。

※スケールドスコアとは、得点した点数に対して問題の難易度等を考慮し補正をした点数のことです。

9 科目合格の有効期限

申込み登録を行ってから3年以内に2科目合格する必要があります。

※試験を受験された日ではなく、申込み登録を行った日から3年以内。

協会への登録～合格～継続教育までの流れ

FLOW CHART

US Certified Management Accountant **USCMA**

※費用（2018年3月現在）

1	IMA (Institute of Management Accountants) 管理会計士協会への登録	\$245
2	受験申請 (CMA Certification Entrance Feeの支払い)	\$250
3	試験料金の支払い	\$415/1科目 試験概要につきましては03ページをご参照ください。
4	試験日の設定 ▶ 受験 ▶ 合格	
5	継続する2年以上の実務経験 (財務会計・管理会計・財務分析・予算編成・経営コンサルティング・監査など幅広く認められる可能性があります)	
6	USCMAとして登録	不要
7	以後、毎年 1 の登録の更新と毎年継続教育が30CPE以上必要 ※30CPEのうち、少なくとも2CPEの倫理教育 (Ethics) が必要	

受験の申込みに関するお手続きの際は、必ずご自身で最新の試験情報をご確認ください。

登録証 Sample ▶



Congratulations!!

Becker CPE コースのご紹介

TACの受講生は、Becker社が提供している継続教育(CPE)のコースを割引価格で受講することができます。

Becker CPE コースに関する詳細は、TAC 米国公認管理会計士講座へお問い合わせください。uscma-info@tac-school.co.jp

継続教育(CPE)の義務について

高度な専門知識を提供しているUSCMAは管理会計や財務管理の分野での知識を維持していかなければなりません。そのためUSCMAライセンスの更新のために継続教育研修(CPE: Continuous Education)を受け、単位を取得することが義務付けられています。この必要な単位数は毎年少なくとも**30単位 (Ethics2単位含む) 以上の取得が必要**となります。継続教育の単位は、おおよそ1時間で1CPEとなります。

Bekcerの継続教育(CPE)コースの特徴!

- Beckerの継続教育コースでは、USCPAのCPEだけでなく、USCMA(米国公認管理会計士)やEA(米国税理士)、CIA(公認内部監査人)のための継続教育単位も取得することが可能です。また取得した継続教育の単位をUSCPAのライセンス用として同時利用することも可能です。
- オンラインでいつでもCPEのコースを受講することができます。
- 価格は299ドル (TAC受講生は5%程度の割引を受ける事が可能です。2018年3月現在。)
- USCPAやUSCMAの継続教育に使用可能なコースとして250以上のコースが初回アクセスより12か月間受講し放題となります (1つのコースを受講することによって、1.0から4.0CPEの単位を取得することができます。)
- これらのコースを受講することによってプロフェッショナルとして不可欠なタイムリーな情報を入手できます (最新の基準や動向など)

**TACなら
安心!!**

受講生専用サイトに、手続き関連の資料をUPしています。
受講生の方に専用のログインIDとパスワードを付与させていただきます。
最新試験情報、受験手続方法、USCMA登録情報など必要な情報は、インターネット環境があればいつでもどこからでもご確認いただけます。



コース紹介

Point

学習開始のレベルに合わせて4つのコースを選択できます。

COURSE INTRODUCTION

US Certified Management Accountant **USCMA**



USCMA対策の教材が新しくなりました! Power Up!!

米国公認会計士試験で世界シェアNo.1のBecker社の教材を採用し、Essay(記述)問題もオンライン演習ソフトで対策が可能になりました! (詳細はP11へ)

01 | USCMA本科生 (A+B+C)

こんな方にお勧め

簿記3級、BATIC® Subject1学習経験者

詳細は6ページへ

02 | BEC+USCMA対策コース (B+C)

こんな方にお勧め

BATIC® Subject2、税理士、公認会計士、
中小企業診断士、USCPA (FAR)学習経験者

詳細は7ページへ

03 | 財務報告基礎+USCMA対策コース (A+C)

こんな方にお勧め

USCPAのBEC学習経験者、USCPAのFAR・BEC学習経験者で
財務報告基礎を少ない回数で復習したい方

詳細は8ページへ

04 | USCMA対策コース (C)

こんな方にお勧め

USCPAのFAR・BEC学習経験者、MBA取得者、
USCMA受験経験者

詳細は9ページへ

講師メッセージ



草野 龍太郎先生

TAC USCMA講座 講師
TAC USCPA講座 講師

デジタルアンドグローバル競争が激化する今日、マルチプル資格は当然の必要条件です。海外の会計士の肩書きは、たいてい、MBA、CPA、USCMA、CFAなどと列挙されています。

会計知識は、ビジネス社会を生き抜くための必要条件ではありますが、残念ながら十分条件ではありません。AICPA (米国公認会計士協会)もこの時代の流れに対応し、BEC®の難易度を上昇させているようです。

そのBECを征服したみなさんが、最も効率よくダブル資格を取得できるのが、USCMAです。BECに合格された方であればUSCMAの2科目を1回のテストでクリアすることがきわめて容易です。試験範囲は主に管理会計、ファイナンス、そしてガバナンスの三本柱で構成されておりまったく一緒だからです。また、TACでは簿記3級程度の知識をお持ちの方を対象として、BECを学習してからUSCMAを目指すコースも用意しており、様々なニーズにお応えしています。

USCMAを名乗るには試験合格だけでなく実務経験が要りますが、手続きはとても容易です。運営母体のIMAはとても能率的で、バックアップ体制や会員へのサポートメニューの豊富さ、そしてクイックレスポンスには感心させられます。試験問題もよく練られており、難問奇問にストレスを感じる事がほとんどありません。素直に、プロとしてサバイバルするための知識を体系的に学ぶ貴重な機会だ、と確信しながら勉強に集中することができます。ぜひ私と一緒に合格を目指して頑張りましょう!

※USCPA試験4科目のうちの1つの科目の略称で、日本名は、「企業経営環境・経営概念」です。

コースガイド

COURSE GUIDE

US Certified Management Accountant **USCMA**

簿記の初歩を学習済みの方向けのオールインワンコース USCMA本科生

DVD通信のみ／全27回(3時間×27コマ)

インプット 期間▶4~5ヵ月 | 対象／日商簿記3級、BATIC[®] Subject1学習経験者

★財務報告を全4回、「企業経営環境・経営概念の知識」をUSCMA試験と範囲の重複しているUSCPAのBECコース全19回で学習していただき、最後にUSCMA対策を全4回で行うコースです。



使用教材

財務報告基礎	■財務報告テキスト 1冊 ■講義DVD 4枚 ■講義録
BEC [企業経営環境・経営概念] (USCPA講座2018Edition)	■MA&Finテキスト 2冊 (Vol.1、Vol.2) ■MA&Fin問題集 1冊 ■Ecoテキスト問題集 1冊 ■ITテキスト問題集 1冊 ■CGテキスト問題集 1冊 ■講義DVD 19枚 ■講義録
USCMA対策	■Beckerテキスト 2冊 (Part1.2) Ver.3.0 ■Becker厳選問題集 2冊 (Part1.2) Ver.3.0 ■講義DVD 4枚 ■講義録 ※Beckerコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。 ※USCMA対策講義DVDは2017Editionと同一となります。

**日商簿記1級・
会計士合格者の方
10%OFF!**

日商簿記1級または会計士合格の資格をお持ちの方は、USCMA本科生・BEC+USCMA対策コースを10%割引にてご受講いただけます。(各種割引券との併用はできません。)

書店代理店・大学生協・e受付ではお申込みできません。予めご了承ください。

お申込み時に「合格を証明するもの」をご提示ください。なお郵送申込の場合はコピーを同封してください。

割引コード: 15

コースコード

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・8%税込)が必要です。

申込期限／2019年3月31日

講座No.	コースNo.	コース名	クラスNo.	発送開始日	受講料	e受付
09	196-A40	USCMA本科生(国内)	96	2018/4/6(金)	¥147,200(8%税込)	●
09	196-A50	USCMA本科生(海外)	96	2018/4/6(金)	¥153,000(海外発送手数料込)	-

発送日程(USCMA本科生用)

受講期限／お申込み月から1年後の月末まで(例:2018年4月申込みの場合、2019年4月末まで)

発送回数	発送日	発送教材
1回目	2018/4/6(金)	◎受講ガイド ◎USCPA(BEC) MA&FINテキスト2冊(Vol.1、Vol.2)／MA&FIN問題集1冊 ◎USCPA(BEC) CGテキスト問題集1冊／ITテキスト問題集1冊／ECOテキスト問題集1冊／USCPA(BEC) MA&FIN講義DVD①～⑩
2回目	2018/5/11(金)	USCPA(BEC) CG講義DVD①～③／USCPA(BEC) IT講義DVD①～③／USCPA(BEC) ECO講義DVD①～②
3回目	2018/5/25(金)	◎財務報告基礎 テキスト1冊・財務報告基礎講義DVD①～④・講義録
4回目	2018/6/8(金)	◎USCMA対策 Beckerテキスト・Becker厳選問題集2冊(Part1.2)※／USCMA演習講義①～④

※Beckerコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。
※発送日程が変更となる場合もございます。予めご了承ください。

コースガイド

COURSE GUIDE

簿記・財務会計全般を学習した方向けの速修コース BEC+USCMA対策コース

DVD通信のみ／全23回(3時間×23コマ)

インプット 期間▶3~4ヵ月

対象／日商簿記1級、BATIC[®] Subject2、税理士、公認会計士、中小企業診断士、USCPA (FAR)学習経験者

★「企業経営環境・経営概念の知識」をUSCMA試験と範囲の重複しているUSCPAのBECコース全19回で学習していただき、最後にUSCMA対策を全4回で行うコースです。



使用教材

BEC [企業経営環境・経営概念] (USCPA講座2018Edition)	■ MA&Finテキスト 2冊 (Vol.1、Vol.2) ■ MA&Fin問題集 1冊 ■ Ecoテキスト問題集 1冊 ■ ITテキスト問題集 1冊 ■ CGテキスト問題集 1冊 ■ 講義DVD 19枚 ■ 講義録	日商簿記1級・ 会計士合格者の方 10%OFF! 日商簿記1級または会計士合格の資格をお持ちの方は、USCMA本科生・BEC+USCMA対策コースを10%割引にてご受講いただけます。(各種割引券との併用はできません。) 書店代理店・大学生協・e受付ではお申込みできません。予めご了承ください。 お申込み時に「合格を証明するもの」をご提示ください。なお郵送申込の場合はコピーを同封してください。 割引コード：15
USCMA対策	■ Beckerテキスト 2冊 (Part1.2) Ver3.0 ■ Becker厳選問題集 2冊 (Part1.2) Ver3.0 ■ 講義DVD 4枚 ■ 講義録 ※Beckerコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。 ※USCMA対策講義DVDは2017Editionと同一となります。	

コースコード

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・8%税込)が必要です。

申込期限／2019年3月31日

講座No.	コースNo.	コース名	クラスNo.	発送開始日	受講料	e受付
09	196-B40	BEC+USCMA対策(国内)	96	2018/4/6(金)	¥122,700(8%税込)	●
09	196-B50	BEC+USCMA対策(海外)	96	2018/4/6(金)	¥127,000(海外発送手数料込)	-

発送日程(BEC+USCMA対策用)

受講期限／お申込み月から1年後の月末まで(例：2018年4月申込みの場合、2019年4月末まで)

発送回数	発送日	発送教材
1回目	2018/4/6(金)	◎受講ガイド ◎USCPA (BEC) MA&FINテキスト2冊 (Vol.1、Vol.2) / MA&FIN問題集1冊 ◎USCPA (BEC) CGテキスト問題集1冊 / ITテキスト問題集1冊 / ECOテキスト問題集1冊 / USCPA (BEC) MA&FIN講義DVD①～⑪
2回目	2018/5/11(金)	USCPA (BEC) CG講義DVD①～③ / USCPA (BEC) IT講義DVD①～③ / USCPA (BEC) ECO講義DVD①～②
3回目	2018/6/8(金)	◎USCMA対策 Beckerテキスト・Becker厳選問題集2冊 (Part1.2) * / USCMA演習講義①～④

※Beckerコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。

※発送日程が変更となる場合もございます。予めご了承ください。

USCPA (BEC) を学習した方向けの速修コース 財務報告基礎+USCMA対策コース

DVD通信のみ／全8回(3時間×8コマ)

インプット 期間▶2~3ヵ月

対象／USCPAの(BEC)学習経験者、USCPAのFAR・BEC学習経験者で
財務報告を少ない回数で復習したい方

★財務報告を全4回、USCMA対策を全4回で行うコースです。



使用教材

財務報告基礎	■財務報告テキスト 1冊 ■講義DVD 4枚 ■講義録
USCMA対策	■Beckerテキスト 2冊 (Part1.2) Ver3.0 ■Becker厳選問題集 2冊 (Part1.2) Ver3.0 ■講義DVD 4枚 ■講義録 ※Beckerコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。 ※USCMA対策講義DVDは2017Editionと同一となります。

コースコード

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・8%税込)が必要です。

申込期限2019年3月31日

講座No.	コースNo.	コース名	クラスNo.	発送開始日	受講料	e受付
09	196-C40	財務報告基礎+USCMA対策(国内)	96	2018/5/25(金)	¥93,200(8%税込)	●
09	196-C50	財務報告基礎+USCMA対策(海外)	96	2018/5/25(金)	¥97,000(海外発送手数料込)	-

発送日程(財務報告基礎+USCMA対策用)

受講期限／お申込み月から8ヵ月後の月末まで(例:2018年4月申込みの場合、2018年12月25日まで)

発送回数	発送日	発送教材
1回目	2018/5/25(金)	◎受講ガイド ◎財務報告基礎 テキスト1冊・財務報告基礎講義DVD①~④・講義録
2回目	2018/6/8(金)	◎USCMA対策 Beckerテキスト・Becker厳選問題集2冊(Part1.2)※/USCMA演習講義①~④

※Beckerコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。

※発送日程が変更となる場合もございます。予めご了承ください。

コースガイド

COURSE GUIDE

US Certified Management Accountant **USCMA**

簿記・財務会計全般・USCPA (BEC) を学習した方向けの超短期試験対策コース USCMA対策コース

DVD通信のみ／全4回(3時間×4コマ)

インプット 期間▶ 1～2ヶ月 | 対象／USCPAのFAR・BEC学習経験者、MBA取得者、USCMA受験経験者

★ 財務報告・BECの知識をお持ちの方が、USCMA対策を全4回で行うコースです。

A

財務報告基礎

B

BEC [企業経営環境・経営概念]
(USCPA講座2018Edition)

C

USCMA対策
(Ver3.0)
全4回

使用教材

USCMA対策

- Beckerテキスト 2冊 (Part1.2) Ver3.0
- Becker厳選問題集 2冊 (Part1.2) Ver3.0
- 講義DVD 4枚
- 講義録

※Beckerコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。
※USCMA対策講義DVDは2017Editionと同一となります。

コースコード

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・8%税込)が必要です。

申込期限2019年3月31日

講座No.	コースNo.	コース名	クラスNo.	発送開始日	受講料	e受付
09	196-F40	USCMA対策(国内)	96	2018/6/8(金)	¥66,700(8%税込)	●
09	196-F50	USCMA対策(海外)	96	2018/6/8(金)	¥73,000(海外発送手数料込)	-

発送日程(USCMA対策用)

受講期限／お申込み月から8ヵ月後の月末まで(例:2018年4月申込みの場合、2018年12月25日まで)

発送回数	発送日	発送教材
1回目	2018/6/8(金)	◎受講ガイド ◎USCMA対策 Beckerテキスト・Becker厳選問題集2冊 (Part1.2) * USCMA演習講義①～④

※Beckerコンピュータ演習ソフト(オンライン)は、教材としての発送はございません。

※発送日程が変更となる場合もございます。予めご了承ください。

学習内容

LEARNING CONTENT

US Certified Management Accountant **USCMA**

財務報告基礎 (全4回×3時間) 学習期間/～1ヵ月 目安/30時間

USCMA試験に必要な財務報告知識を学びます。

学習内容 (全4回)

・財務諸表の作成 ・棚卸資産 ・有形固定資産 ・無形固定資産 ・貨幣性資産 ・負債 ・株主持分 ・現在価値 ・社債 ・有価証券 ・収益の認識
・税効果会計 ・退職給付会計 ・キャッシュフロー計算書 ・企業結合

USCPA (BEC) コース (全19回×3時間) 学習期間/2～3ヵ月 目安/250時間

USCMA試験に必要な基礎知識を学びます。

学習内容 (講義/全19回)

MA&Fin (管理会計・財務管理) (11回)

意思決定・業績評価に利用できる管理会計技術
企業の財務サイクルを概観し、資本調達や運用などについて学習します。

- ・製品原価計算
- ・原価配賦
- ・標準原価計算
- ・直接原価計算
- ・コストベヘビアの測定
- ・CVP分析
- ・予算管理システム
- ・業績測定システム
- ・プロセス・マネジメント
- ・プロジェクトマネジメント
- ・業務意思決定
- ・資本予算
- ・長期の資金調達
- ・運転資本管理

Eco (経済学概論) (2回)

ミクロ、マクロ、国際経済など、経済学の基礎について学習します。

- ・ミクロ経済学
- ・外国為替レート
- ・マクロ経済学
- ・経営戦略

CG (コーポレートガバナンス) (3回)

- ・財務報告と内部統制
- ・全社的なリスクマネジメント

IT (IT概論) (3回)

ビジネスにおけるITの役割や最新のテクノロジーについて学習します。

- ・ビジネス情報システムの基礎
- ・IT基礎
- ・ネットワーク
- ・システム開発とIT要素
- ・業務処理システム
- ・eビジネス
- ・リスクとコントロール
- ・業務処理統制と全般統制
- ・IT監査

USCMA対策 (全4回×3時間) 学習期間/1～2ヵ月 目安/50～100時間

講義では主に問題演習を行います。

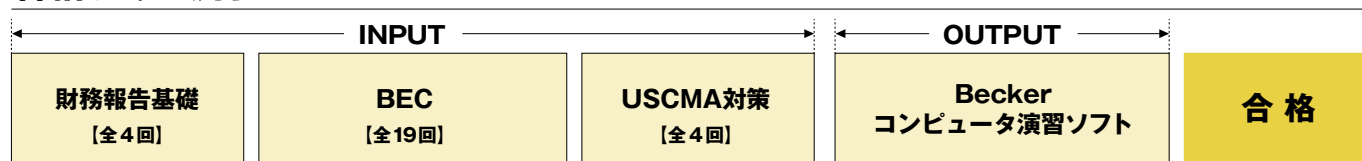
Beckerの教材は出題頻度の高い重要論点を論点ごとに要点がまとめられているため、効率的に学習が可能です。

全4回の講義の中で、Part1・2の四肢択一問題と記述問題の対策を行います。

学習内容 (全4回)

P3の試験範囲を全4回で学習します。

合格までの流れ



受講スタイル



DVD通信講座

講義を収録したDVDをお届けします。ご自身のスケジュールに合わせて受講時間帯を決めることができ、講義録が付くのでノートに写す手間が省け、講義に集中できます。



フォロー制度



米国公認管理会計士[USCMA] 受講生専用サイト(マイページ)

最新試験情報・受験手続方法・USCMA登録・更新情報など必要な情報をインターネット上に用意しています。



質問e-mail

疑問点などをメールでご質問いただけます。TACの講師、専任スタッフがわかりやすく、丁寧にお答えします(受講期間内に、財務報告基礎は10回、BEC講義は20回、USCMA講義は各Part10回(計20回)までご質問いただけます)。

※日本語への翻訳依頼はお断りさせていただいております。



自習室

TACでは授業等で使用していない教室を自習室として開放しています。

※受講有効期限内に限ります。
※教室の使用状況により自習室として開放できない場合もございます。また自習室内でのパソコンの使用につきましてはTAC各校にお問い合わせください。



USCPA講座 BEC教室講義フリーパス制度

NEW

USCMA本科生およびBEC+USCMA対策コースをご受講の方は、受講期限内であれば、USCPA講座のBEC教室講義に自由にご参加いただくことが可能です。(1講義につき1回) 日程に関しましては、USCPA講座パンフレットおよびHPをご確認ください。

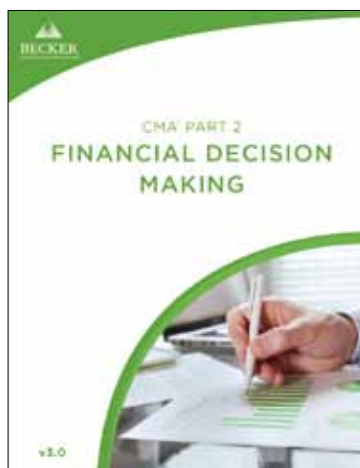
TAC+Becker= 短期合格!

Beckerとは米国の米国公認管理会計士 [USCMA] 受験指導校です。

Beckerの教材は出題頻度の高い重要論点を論点ごとに要点がまとめられているため、効率的に学習が可能です。

講義を通し問題演習のやり方を覚え、最終的にコンピュータ演習の模擬試験 (Mock Exam) で75%以上の正答率を取得できるよう取り組むことで短期合格を狙えます。

Beckerテキスト・問題集 (英語)



◀ Ver3.0教材

テキスト 2冊 (Part1, Part2 各1冊)

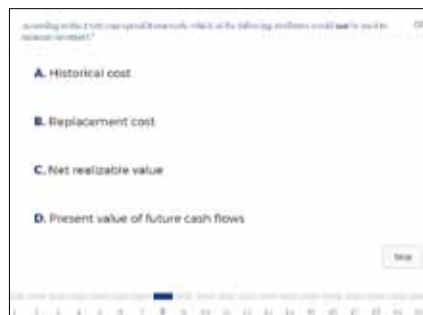
問題集 2冊 (Part1, Part2 各1冊)

※Ver3.0は、2017Editionと同教材となります。

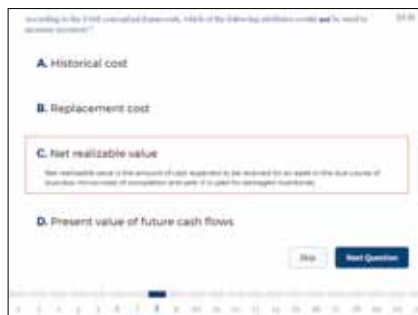
常に
最新!

Beckerコンピュータオンライン演習ソフト (インターネット接続環境必須)

4択問題



4択問題解答



ここがスゴイ!

- ★Beckerなら本試験さながらの問題を本試験と同様にパソコンで演習できるので実践的に合格力を身に付けられます。
- ★利用可能期間内であれば常に最新バージョンで問題演習をすることができます。
- ★各Part2回分の模擬試験 (Mock Exam) が入っていますので自分の実力を把握することが出来ます。
- ★Part1・2合計で2400問程度の4択問題と、20問程度の記述問題が収録されています。

記述問題 (Essay)



パフォーマンスの表示も可能



学習のポイント!

- ★苦手な論点を重点的に学習し、まんべんなく解答できるようにしましょう。
- ★分からない問題は解答解説を表示させ、解き方と知識を確認しましょう。
- ★パフォーマンスグラフを見ながら、自分の苦手分野を把握しましょう。

初回ログインから24ヵ月有効

※初回ログインは受講期間内に行ってください。

Windows[®]、Mac[®]、スマートフォン、タブレット端末対応

動作環境

※Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。 ブラウザ/Chrome、Firefox、Safariの最新バージョン
 ※Macは、Apple Inc.の商標です。

4 受講料一覧表をよくお読みになり、コースNo.・クラスNo.をお間違えないようにご記入ください。コースNo.は6桁、クラスNo.は2桁でご記入ください。

[illegible]

インターネットですぐに各種資格講座の申込みができる「e受付」。
スマホからのアクセスや各種割引申込みに対応しているので、多
くの方に便利に使っていただくことができます！

e受付 ここがポイント！

Point 1 ▶ 特典のご利用や各種の割引申込みが可能!

- 入会金免除券(コード)がご利用いただけます。
- 再受講割引、日商ステップアップ割引、NEXT割引の各種割引申込みが可能です。

※一部の講座・コースは対象外になります。
※割引申込みに関する詳細はe受付サイトの注意書きをご覧ください。

Point 2 ▶ スマートフォン申込み対応!

- スマートフォンやタブレットでも見やすく、使いやすくなりました!

Point 3 ▶ 販売コースが大幅に増加!

- 通信講座・通学講座・公開模擬試験がお申込みいただけます。

※申込可能な商品は限られますので、TAC e受付サイトにてご確認ください。

「e受付」へのアクセスは で <https://ec.tac-school.co.jp/>

- 1 私は、私の受講する講座案内および当案内書（14ページ）に記載のある「TAC申込規約」と「個人情報のお取り扱い」についてを承知の上、TAC（株）の講座を申し込みます。
- 2 該当する項目にチェックの上、下記太枠内にご記入ください。
- ☐ 今回の受講が初めての方⇒TAC会員番号以外全てにご記入ください。

☐ TACをご受講されたことのある方⇒登録住所等に変更のない方は★欄のご記入は不要です。

☐ Wセミナーをご受講されたことのある方⇒TAC会員番号以外全てにご記入ください。

署名

平成 年 月 日

↑ご署名がない場合はお申込みを受け付けることができません。必ずご記入ください。

TAC会員番号 ※TACのご受講が初めての方はご記入不要		受付記入欄 (新会員番号)	
フリガナ			
氏名	姓 名	1. 男 2. 女	生年月日 3. 昭 年 月 日 4. 平
現住所 ★ ※建物名・号棟・室番号までご記入ください。	〒 都 道 府 県	連絡可能な電話番号	()
職業 ★	会社員・公務員・自営業・主婦・学生・無職・その他	出身校 ★	大学・専門学校 高校・() 学部

- 3 通信メディアをお申込みの方は必ずご記入ください。※今回お申込み講座の受講期間内までの送付先となります。

教材送付先(必須)	☐ 上記現住所と同じ(送付先住所の記入は不要です)	☐ 別の住所へ希望(送付先住所を必ずご記入ください)
送付先住所 ※建物名・号棟・室番号までご記入ください。	〒 都 道 府 県	送付先電話番号 ()

- 4 DVD・Web・音声DLが含まれるコースをお申込みの方は、下記動作を確認の上、チェックしてください。
- ※チェックがない場合、動作環境が適合しない場合はサポート対象外となります。

動作環境確認	☐ DVD通信講座 ご視聴にはDVD-R対応のプレーヤーが必要です。パソコン・ゲーム機等での再生は動作保証対象外となります。	☐ Web通信・音声DL通信講座 TAC WEB SCHOOL無料体験にて、動作環境・視聴環境の確認、及び受講利用PCでの体験版講義の動作を確認しました。
--------	--	---

- 5 一般教育訓練の指定講座(指定コースの表記のあるもの)をお申込みの方は必ずご記入ください。

教育訓練給付制度(一般)のご利用	☐ 希望しない	☐ 希望する	※制度を利用する場合は、ご自身で支給要件の確認と、別途「教育訓練給付制度(一般)申請申込書」の記入・申込みを、受講申込後1ヵ月以内に必ず行ってください。
------------------	--------------------------------	-------------------------------	--

- 6 お申込み講座いずれか1つに○をしてください。

00. 簿記検定	01. アクセス(会計士)	02. 公認会計士	03. 税理士	03. 個人情報保護士	03. マイナンバー実務検定
04. 情報処理	05. 宅地建物取引士	06. 社会保険労務士	07. 行政書士	09. 米国公認会計士	09. 米国税理士
09. 米国公認管理会計士	10. 中小企業診断士	11. 証券アナリスト/CFA®	11. 証券外務員/PB	11. 貸金業務取扱主任者	12. 不動産鑑定士
13. FP/DCプランナー	13. 相続アドバイザー	14. 公務員(国総・外専)	17. 公務員(地上・技術・警消)	19. 建設業経理士検定	20. 司法試験
21. 弁理士	22. BATIC®	24. 司法書士	25. マンション管理士/管理業務主任者	25. 賃貸不動産経営管理士	29. パソコン/CompTIA
31. ビジネス実務法務検定試験®	32. 通関士/貿易実務検定®	33. 公認内部監査人(CIA)	36. 知的財産管理技能検定®	37. ビジネス会計検定試験®	38. IPO実務検定
38. 財務報告実務検定	41. ビジネスプロ養成	66. 建築士	67. 年金アドバイザー	68. TOEIC® L&R TEST対策	69. 教員採用試験
76. メタルヘルスマネジメント®検定	77. 医療事務				

- 7 パンフレット等をご覧の上ご希望のコースをご記入ください。

コースNo.	コース名	クラスNo.	受講料
—			
—			
—			
—			

- 8 公認会計士講座の選択科目が必要な方は○をしてください。

※科目免除のある方は、TAC各校までお問い合わせください。

1. 経営学	2. 経済学	3. 民法	4. 統計学
--------	--------	-------	--------

- 9 お支払方法に○をし、振込・振替控えを同封してください。

※ご入金確認ができませんと、お申込手続きを承ることができません。

銀行振込	郵便振替	教育ローン
------	------	-------

■銀行振込【口座名】TAC(株) 【振込先】みずほ銀行 神田支店 普通預金2142263
■郵便振替【口座番号】00140-4-74476 【名称】TAC株式会社
■教育ローンをご利用の方は別途「教育ローン申込書」をご記入の上、講座申込書と一緒に送付ください。
※通常受講料にてお申込み後、割引制度の対象者である旨を申し出られましても差額の返金等に応じることはできません。

受講料計	①
割引額	②
入会金	③
合計金額(①-②+③)	

- 0から始まる会員番号をお持ちでない方は受講料の他に入会金が必要です。入会金免除、並びに不要コースの場合は必要ございません。詳しくはパンフレットにてご確認ください。
- 会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。
- 受講料・入会金には消費税が含まれています。
- 各種割引を適用される方は割引額をご記入ください。

受付記入欄	受付日	年 月 日	受付者	受付No.	—
	割引情報	☐ G免 ☐ 株優(61) ☐ ステップアップ(23) ☐ NEXT(11) ☐ その他()			確認欄 ☐ 会員証 ☐ 身分証等 ☐ 受講履歴
	支払方法	☐ 振込(111)・振替(113) ☐ 代理店(01・03・71・73・その他) ☐ 教育ローン ☐ デビットカード			円)
	備考	☐ クレジットカード(UC1回・UCボーナス・JCB1回・JCBボーナス) ☐ 現金()			

TAC申込規約

TACの講座にお申込みいただくには、以下の申込規約に従っていただくことになりますので、あらかじめ内容をよくお読みとなり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、当規約に定める無いものについては、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット等の定めによるものとします。

- 【お申込みについて】
 - 受講料をお支払いいただく場合には、受付窓口での現金納入、デビットカード、クレジットカード、インターネット、銀行振込・郵便振替、大学生協等代理店、その他TAC指定の方法によりお取扱いいたします。
 - 銀行振込・郵便振替等でお申込みの場合、振込手数料はお客様のご負担となります。
 - 大学生協等代理店でお申込みの場合、「申込者控」を必ずお受取ください。取扱店舗によりお申込み方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みのできない講座・コースもございますので、詳しくは直接受付窓口にお問合せください。
 - 未成年者（20歳未満）が受講申込み（受講料5万円以上）をする場合には、別途親権者の自署・押印のある「同意書」の提出が必要です。
- 【お申込みの締切について】

クラスによっては定員になり次第、お申込みを締め切らせていただく場合があります。また、他の校舎で登録の方の振替受講・重複受講についても、席に余裕が無い場合は、受講できないことがあります。
- 【受講料等について】
 - 講座受講お申込み後における解約・返金についてのお取扱い
 - 講座開始日前の解約・返金について
 - 講座開始日（注1）前であれば、理由の如何を問わず、お客様からのお申し出により解約・返金させていただきます。
 - 原則として、受講済み受講料の全額を銀行振込にて返金いたします。返金処理にかかる銀行振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
 - 入会金は初期登録手数料（注2）のため、返金の対象とはなりません。
 - お受取になった教材類は、返金時までに全てご返却いただきます。その際の送料は、お客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折目・書込みなどの破損・汚損がある場合につきましては、TAC所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
 - 講座開始日以後の解約・返金について

講座開始日以後、健康上の理由、経済上の理由、その他個人的な理由により、申込者またはその法定代理人が、継続的な受講を困難または不可能と判断した場合には、TAC所定の書類をもってお申し出ください。当該書類が受理された時点を基準として受講料の預かり金処理、受講コース・受講形態、解約または返金等の手続きを開始いたします。その際の返金は、銀行振込にて返金いたします。なお、当該お申し出の期間は下記ウの受講期間の最終日から一月前までといたします（講座の経過月数によっては返金できない場合がありますのであらかじめご了承ください）。
 - 上記イのお申し出により、解約・返金する場合の返金額は、受講済み受講料に受講期間（注3）に占める当該受講期間から下記に掲げる経過月数（注4）を控除した月数の割合を乗じて計算した金額を控除した金額（以下、「未受講料相当額」という）から、解約手数料として未受講料相当額の20%に相当する金額（上限5万円）を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。ただし、未受講料相当額の算定についてパンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
 - （算式）
$$\text{受講済み受講料} \times (\text{受講期間} - \text{経過月数}) / \text{受講期間} = \text{未受講料相当額}$$
$$\text{未受講料相当額} - \text{未受講料相当額} \times 20\% (\text{上限5万円}) = \text{返金額}$$
 - 上記アウに定める入会金のお取扱いは、講座開始日以後の解約・返金の場合についても準用いたします。
 - 上記イのお申し出により、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更をする場合のお取扱いは、解約手数料に関する部分を除き、上記ウの算式を準用いたします。なお、これにより受講料に不足金が生じた場合には差額をお支払いいただきます。また、預かり金処理、受講コース・受講形態等の変更後に、解約・返金する場合の返金額は、上記ウの算式に基づき、解約手数料を控除した残額（10円未満の端数は切捨て）といたします。
 - 講座に付随したキャンペーンまたは特典等として無料もしくは割引価格にてお申込みいただいた講座（以下、「無料・割引講座」という）についてのお取扱い
 - 無料・割引講座をご利用されていない場合には、前記1)アと同様にお取扱いさせていただきます。
 - 上記ア以外の場合には、無料・割引講座分の受講料につきまして正規受講料相当分を申し受けます。なお、算定方法は前記1)ウを準用して返金額の計算をいたします（ただし、解約手数料に関する部分を除きます）。
- 【講座開始日】
 - 「通学メディア」

教室講座の場合は登録クラス開講日、個別DVD講座の場合は第1回講義視聴開始日
 - 「通信メディア」

通信講座の場合はTACからの初回発送日
- 【注2】初期登録手数料
- 【注3】会員登録料1,000円、会員登録料4,000円、データベース維持料5,000円
- 【通学メディア】
 - 教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から、最終講義日の属する月までの期間（月数）といたします。
 - 個別DVD講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義視聴開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
- 【通信メディア】
 - 通信講座は、発送予定第1回発送日の属する月から、最終発送日の属する月までの期間（月数）といたします。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、最終講義配信開始日の属する月までの期間（月数）といたします。
- 【通学・通信メディア共通】
 - ただし、パンフレット等で別に定めがある場合については、これに準じます。
 - 上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める期間は、途中入学の場合も同様といたします。
- 【注4】経過月数
- 【通学メディア】
 - ①教室講座は、登録クラスの第1回講義日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
 - ②個別DVD講座は、第1回講義視聴開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から解約の申立日の属する月までの月数
- 【通信メディア】
 - ①通信講座は、発送予定第1回発送日の属する月から解約の申立日の属する月までの月数。なお、教材発送がない通信講座については第1回講義配信開始日（同日より後にお申込みの場合は、申込日）の属する月から、解約の申立日の属する月までの月数といたします。
- 【通学・通信メディア共通】
 - ④税理士講座の本科生・バック生はパンフレット等で別に定めるとおりといたします。
 - 上記①、③（教材発送がない通信講座を除く）または④に定める月数は、途中入学の場合も同様といたします。
- 【注5】金額は全て消費税込みの金額といたします。
- 【教育ローンについて】

TACの提携教育ローンを利用してお申込みいただいた場合、取扱金融機関の審査があります。審査の結果、ご希望に添い兼ねる場合もございます。これにより、お申込みを断念される場合は、その間の講義の出席およびテキスト等の使用につき、相当額をご負担していただきます。なお、TACの提携

教育ローンを利用してお申込みいただいた場合における解約については、TACへの解約お申し出とは別に、取扱金融機関にご自身でローン解約のお申し出を行っていただく必要がございます。これによりローンキャンセル手数料相当分をご負担いただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

- 【閉講・クラス閉鎖について】

お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入会金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等（振込手数料、コンビニ決済手数料、郵送料、教育ローン手数料等）は返金の対象となりません。なお、閉講またはクラスの閉鎖により生じた不利益については、TACは責任を負いかねます。
- 【解約について】

万一、当規約、「TAC利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったとTACが判断した場合、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入り禁止する場合があります。なお、解約に伴う返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
- 【講座運営について】
 - 地震・火災・停電等の災害が発生した場合、交通機関が運休・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。なお、当日出席する方のために、予定どおり講義を実施する場合もあります。
 - 機器の故障や通信回線の異常等のやむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合があります。
 - 受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が困難となった場合の返金額は、前記3(1)ウの算式を準用いたします。
 - 上記1)から3)に掲げる事情により、休講や講義日程の変更等が生じた場合またはお客様が講義を欠席された場合には、振替受講やDVD視聴、インターネット受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 【インターネット受講システムについて】
 - TACが提供する各種インターネット受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人にのみ帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりインターネット受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、視聴停止を含む厳正な措置をとらせていただきます。
 - インターネット受講システムを利用される際には、設備等の保守または地震、火災、停電、回線障害・接続障害等によりシステム停止、中断、制限が発生する場合がありますが、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - インターネット受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねますので、事前の視聴確認を必ず行った上でお申込みください。
- 【教材発送について】

通信講座における教材等は、TACが定めた発送日程に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者」という）が各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口でのお受取やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等はお客様ご指定の発送先住所とお客様本人のお名前をえて先として発送いたします。発送後の状況によっては受講料以外に発送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。
- 【会員証について】
 - 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
 - 会員証を紛失した場合には、受付窓口にて再発行いたします。なお、再発行には、別途手数料がかかります。場合、再発行日より前の講義は欠席分を含めて、日程表とどりに出席したものとして扱います。また、テキスト等の教材もお渡し済みとして処理いたします。
 - 会員証を不正に利用された場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。
 - 会員証に表示されている有効期限を過ぎると教材の受取、フォロー制度や自習室の利用は一切できません。
- 【著作権について】
 - TACがお客様に提供する教材（テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を取録した映像または音声データ、その複製物及びその他一切の著作物 以下、「TAC教材」という）に関する著作権、その他知的財産権はTACまたは権利者に帰属しており、お客様が自身学習を目的以外に使用および複製することはできません。
 - TAC教材の複製物を第三者に販売（オークションへの出品を含む）、贈与および貸与（有償・無償を問わない）することは、方法・理由の如何を問わず一切できません。
 - 教室およびDVDルーム内において講義内容等を収録（録画・録音等）することはできません。
 - 上記1)から3)に違反した場合は、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、複製したTAC教材を使用する講座（コース）正規受講料の3倍の料金に、使用者数（または複製した数）を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。
- 【教育訓練給付制度について】

制度の詳細および指定講座は、「TAC教育訓練給付制度パンフレット」、TACホームページ「教育訓練給付制度のご案内」をご確認ください。教育訓練給付金の受給資格の有無につきましてはTACでは判断できず、責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【本試験申込みについて】

講座のお申込みは別に本試験申込みが必要です。本試験願書申込段階における受験資格の有無および申込期間、申込み方法等はTACでは責任を負いかねますので、必ずご自身でご確認ください。
- 【免責】
 - TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
 - お客様による講座申込書の記載内容の不備・誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備・誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
 - TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。
- 【準拠法および合意管轄】
 - 当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。
 - お客様とTACとの間における一切の争訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。
- 【規約の変更】
 - 当規約は予告なく変更することがあります。
 - 強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。
- 【施行日】

平成29年12月25日施行

TAC株式会社

個人情報のお取扱いについて

- 事業者の名称 TAC株式会社
- 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長
連絡先 cpoc@tac-school.co.jp
- 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください（<http://www.tac-school.co.jp>）

お預かりした個人情報は、TACが提供する受講サービス（成績管理、成績発表、会員管理等）、顧客管理等に關して利用します。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供に利用する場合があります。
- 第三者提供について
お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません（ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます）。
- 共同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください（<http://www.tac-school.co.jp>）

TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などTACグループにおける総合的なサービス

- を提供するため、TAC関連子会社・TAC提携校と個人情報を共同利用させていただきます。
- 個人情報の取扱いの委託について
お預かりした個人情報業務を業務委託する場合があります。
- 情報の開示等について
個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供の停止を請求できます。下記の窓口までご相談ください。
個人情報に関するお問合せ窓口 E-mail:privacy@tac-school.co.jp
- 個人情報の任意性について
TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報がご提供いただけない場合は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。

無料講座説明会のご案内

米国公認管理会計士試験合格者の仕事や試験制度、TACのコースについて説明いたします。講座説明会終了後個別相談も承ります。

◎当日は、直接会場へお越しください。

予約不要

最新ガイダンス日程

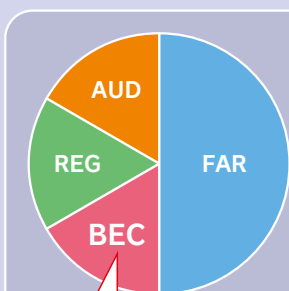
最新のガイダンス日程は、USCMA講座HP (http://www.tac-school.co.jp/kouza_uscma/)にてご確認ください。

	新宿校	渋谷校
2018年 5月	27(日) 14:00~15:00	—
7月	—	14(土) 14:00~15:00
9月	9(日) 14:00~15:00	—
11月	—	24(土) 14:00~15:00
2019年 1月	26(土) 14:00~15:00	—
3月	17(日) 14:00~15:00	—

米国公認会計士(USCPA)講座のご案内

米国公認管理会計士(USCMA)試験合格者は割引受講料で受講可能!

ステップアップが
オススメです!!



米国公認管理会計士(USCMA)で学習する内容は、BECの内容と重複しています。

米国公認会計士(USCPA)試験の科目別学習量のイメージ

合格率情報(2017年)

科目名(全4科目)	合格率
FAR(財務会計)	44.42%
BEC(企業経営環境・経営概念)	52.99%
REG(諸法規)	47.24%
AUD(監査および諸手続き)	48.59%

(米国公認会計士協会公表データより)

総合本科生 他資格合格者割引制度

5%OFF!

米国公認管理会計士(USCMA)試験と米国公認会計士(U.S.CPA)は学習範囲が一部重複しますので、次の資格として狙いやすい資格です。

総合本科生 国内受講料

受講形態	通常受講料(8%税込)	割引受講料(8%税込)
通学・個別DVD	¥494,000	¥469,300
Web通信	¥535,000	¥508,250
DVD通信	¥545,000	¥517,750

最新情報は米国公認会計士講座専用のホームページで!

<http://www.cpa-tac.com/us/>

申込方法

お手続きは簡単です!

詳細については、TAC各校までお問い合わせください。

下記の注意事項を必ずお読みの上、お申込みください。

☆0から始まる会員番号をお持ちでない方は、入会金(¥10,000・8%税込)が別途必要です(入会金不要講座・免除講座を除く)。会員番号につきましては、TAC各校までお問い合わせください。

TAC受付窓口で お申込みの場合

講座申込書にご記入のうえ、受講料を添えて受付窓口へお持ちください。お支払方法は以下のとおりです。

- ①現金でのお支払い
- ②クレジットカードでのお支払い
※下記の表示のあるクレジットカードがご利用いただけます。



- ※翌月一括ボーナス一括(利用できない期間があります)をご選択いただけます。
- ※現金と併用してお支払いいただくこともできます。
- ※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。
- ③デビットカードでのお支払い
※お客様ごとに設定されている支払限度額について、ご利用いただけない一部カードについて、利用可能時間・曜日については、予め取引先金融機関にお問い合わせください。
- ※TAC教育ローンの頭金へのご利用はできません。
- ④TAC教育ローン(分割払い)でのお支払い(30,000円以上のお申込み)
※TAC教育ローンをご利用の際は、別途案内書をご参照ください。

インターネットで お申込みの場合



<https://ec.tac-school.co.jp/>

- 申込可能な商品は限られますのでTAC e受付サイトにてご確認ください。
- ※支払は、クレジットカード・コンビニ決済・ペイジー(銀行・ゆうちょ決済)となります。
- ※ご利用可能なコンビニエンスストアはe受付サイトにてご確認ください。
- ※コンビニ決済は30万円までのお取扱いとなります。
- ※コンビニ・ペイジー支払でのご利用は申込締切日の8日前までとなります。

郵送でお申込みの場合

銀行振込

銀行振込
(口座名) TAC株
(振込先) みずほ銀行/神田支店
普通預金 2142263
※振込は、ATMをご利用ください。
早くて手数料がお得です。

郵便振替

郵便振替
(口座番号) 00140-4-74476
(名称) TAC株式会社
※郵便局備えつけの「払込取扱票」をご利用いただくか、ATMをご利用ください。

- ①申込書 ②受講料の振込控え(コピーでも可・インターネットバンキングでのお振込みの場合には振込終了画面等のTACへの送金確認できる画面をプリントアウトして添付ください。お客様の口座番号・口座残高は黒塗り等いただいても結構です。)

TAC申込手続係 〒101-8383 東京都千代田区神田三崎町3-2-18

- ★お振込控えがない場合、ご本人様の確認ができないため、お申込み手続き、教材の発送等が遅れます。
- ※振込手数料はお客様ご負担となります。
- ※TACは原則として前払いとなります(一部代引き除く)

大学生協等代理店で お申込みの場合

生協等の専用申込書に記入し、割引受講料をお支払いください。
※生協等で「申込者控」を必ず受取ってください。

TAC受付で申込書に記入し、「申込者控」(生協等で受取)とともに提出
通信の方は店舗から受取った返信用封筒に「申込者控」「TAC郵送専用申込書」を入れてお送りください。
※取扱店舗により申込方法が異なる場合がございます。また、一部お申込みできない講座・コースもございます。

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送(通学メディアは窓口渡し)

学習スタート

会員証の発行 ご自宅へ郵送

学習スタート

会員証の発行 TAC受付窓口で手渡し(通信メディアはご自宅へ郵送)

学習スタート

注意事項

- 当案内書の有効期限は、2019年3月までになります(コースにより申込期限が異なりますので、ご確認の上お申込みください)。
- 未成年者(20歳未満)が受講申込み(受講料5万円以上)をする場合には、別途親権者の自筆による「同意書」の提出が必要です。
- TAC提携校では、一部お取扱いできない場合もございますので、予めご了承ください。

資料請求等は

通話無料

0120-509-117

月~金 9:30~19:00 / 土日祝 9:30~18:00

お問い合わせ



uscma-info@tac-school.co.jp



098-0902-1002-16